



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2019 **6** 月号
Vol.100
毎月1回発行(通巻100号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.JMMPA.jp/

第2回(2019年度)医療経営に関する研究助成 助成対象者4組(うち医療経営士2組[3名])が決定!

指定課題①「第7次医療計画を踏まえた医療機関経営」

指定課題②「医療の国際化」

求む! 医療経営に貢献する研究成果と、現場を変える挑戦者

昨年度よりスタートした医療経営に関する「指定課題研究助成」事業。第2回は指定課題に加え、新たに懸賞論文を創設し、医療経営の現場を変える実践的研究成果を期待!

第1回研究助成の集大成 最終報告会を開催

本協会が総額1000万円に上る研究費の助成を行う、医療経営に関する「指定課題研究助成」事業が昨年度よりスタートした。第1回(18年度)の指定課題は、「医師・看護師等の働き方改革」。応募総数20組の中から厳正な審査のうえ、筆頭研究者に医療経営士4名を含む11組が助成対象に決定(のうち1組辞退)。

社会的注目が集まる喫緊の課題に対する研究成果は、昨年10月開催の第7回全国大会(札幌)で5名による中間発表が行われ、本年5月末の最終報告書の提出を経て、11月開催の第8回全国大会(仙台)で最終報告会(9日午前)を迎える。

本協会の研究助成は、医療現場における実践活動を



選考委員会では、委員6名による活発な意見交換の下、厳正な審査が行われた。

重視している点特徴だ。医療経営士以外にも広く門戸を開き、学者や専門研究職による理論重視の研究ではなく、医療経営士ならではの視点に基づく現場での課題発見と解決に向けた、より実践的な研究活動および地域医療や医療政策への積極的な関わりを推進し、研究内容を医療界・地域社会に還元するのが目的だ。

指定課題の応募者減少 積極果敢な挑戦を求む!

第2回となる本年度の研究助成では、指定課題が「第7次医療計画を踏まえた医療機関経営」と「医療の国際化」の2題になるとともに、新たに懸賞論文「日本医療経営実践賞」(賞金100万円)が創設された。

2つの指定課題に2組ずつ計4組の応募があり(表1)、5月22日に協会本部にて開催された選考委員会(委員長・尾形裕也・九州大学名誉教授)において、6つの審査項目(表2)を中心に厳正な審査が行われ、条件付きを含め4組すべてに助成金の支給が決定した。紙幅の都合上、研究内容および審査過程の詳細は省

くが、個々の案件に対して選考の過程で出された要望や修正条件が付される。さらに今後の助成採否に関わる大きな方針として、①実証実験的な事業に近い研究に対しては、助成金すべてで賄うのではなく、所属機関においても2割程度を目安とした応分の負担(リスクシェア)を求める、②研究成果に結び付けるための目的および方法の明確化と倫理手続きの重視を促す、③スケジュール管理書(年間計画書)の提出を求める、の3点が決定した。

懸賞論文の受賞者は 全国大会内で表彰・講演

なお、新設された懸賞論文(医療経営に関する自由テーマ、5月10日締め切り)については5本の応募があり、今後「日本医療経営実践賞」に相応しい作品かどうか審議が重ねられる。

また、指定課題研究助成については、第8回全国大会(仙台)会場にて、ポスター発表形式で中間報告が、懸賞論文「日本医療経営実践賞」受賞者に対しては、同大会プログラム内で、表彰式・受賞講演、選考委員とのディスカッションが行われる予定である。大いに期待していただきたい。

表1 研究助成対象者(敬称略、指定課題別50音順)

指定課題	氏名(所属等) 【テーマ】
①	梅本 豊 (医療法人恒昭会藍野病院 地域医療推進室室長、医療経営士3級) 【テーマ】フレイル患者に対応した地域医療の偏在を解消する「外来送迎システム」の確立
①	田中 智子 (あけぼの診療所 院長補佐) 【テーマ】医療的依存度の高い患者を受け入れることは、在宅医療診療所の競争優位につながるか
②	エリザクロノフスカ シヴァク (ポーランド投資・貿易庁 東京オフィス所長) 【テーマ】ポーランドにおける女性医師の働き方に関する研究——日本の女性医師の働き方の国際標準化に向けてのポーランドからのメッセージを探る
②	大宮 謙一 (医療法人社団藤崎病院 脳卒中センター長、医療経営士1級、医療経営指導士) 【テーマ】東南アジアにおける在宅医療の整備～日本式の医療マネジメントシステムの応用～

表2 審査項目(助成対象としてふさわしいか)

① テーマ:	指定課題に沿ったテーマ、研究内容で、実践的な研究であるか
② 独創性:	着想に至る背景や経緯等の問題意識が明確で、独創性や革新性があるか
③ 研究方法:	研究の位置づけや目的、方法が具体的に示されているか
④ 倫理性:	倫理的な配慮がなされているか
⑤ 実現可能性:	2年間で実施可能な計画で、期待される成果を挙げることができるか(具体的なスケジュール、準備等が記載されているか)
⑥ 予算:	経費の使用目的は適切で、合理的かつ必要不可欠なものか

2019年度「石井ゼミ」東北・関東支部で開幕

課題解決に必要な経営スキルを磨こう！

多摩大学医療・介護ソリューション研究所所長の石井富美氏が講師を務め、各支部で大好評の「石井ゼミ」。2019年度は東北支部で5月から始まった「ともに学び、ともに考え、ともに成長する『石井ゼミ』in 東北」(全3回)に続き、6月には関東支部の「実務のレベルアップを図る石井ゼミ」(全2回)、7月には同じく関東支部の「経営企画部門のマネジメントを身につける石井ゼミ(仮)」(全3回)がスタートする。東北支部で5月11日(土)に開催された第1回の模様を中心に、東北・関東支部における今後の石井ゼミの開催テーマとスケジュールを紹介する。

情報収集・分析における経営人材の役割とは

今回の3期目となる「石井ゼミ」in 東北」のテーマは「採用される企画を提案しよう!」。5月11日(土)開催の第1回では、企画提案の前提となる「情報収集・分析」の手法について、講義とグループワークが行われた。

最初に石井氏は、経営人材の役割について、「病院



グループワークでは、所属先の新規事業案を検討した

の理念を実現するためのビジョンや戦略、戦術、計画が自分たちのあるべき姿や目指す方向性にきちんと合っているかどうかを検討し、その遂行において最適な経営資源を配分していくこと」と前置きしたうえで、課題を抽出し、戦略目標を導き出すためのSWOT分析、PEST分析、クロスSWOT分析の手法を解説した。その後、参加者はグループに分かれ、石井氏が実際に経営に携わった病院の事例をもとに戦略目標のアイデアを出し合った。

後半は、経営判断に必要なデータの分析や可視化の手法について、具体例を示しながら解説した。まず石井氏は「病院にはさまざまなデータが存在しているが、それらをただ並べただけでは課題抽出は難しい」と指摘し、データの意味を知るための視点として、①点から面、ベクトルへ、②平均値だけに頼らない、③起点を定めてバランスを見る——の3つを挙げ、「伝えたいことが十分に気が向いてしまいがちだが、誰に対して見せるのか、相手が何を知らりたいのかをきちんと把握することが重要」と訴えた。

所属先の課題を検討し新規事業案を具体化

し、クロスSWOT分析を実施。新規事業案や業務改善案を立案し、第1回は盛況のうちに幕を閉じた。「石井ゼミ」in 東北」は各回で完結する構成になっており、第2回以降のスポット参加も大歓迎。また、6月、7月には関東支部の石井ゼミがスタートする。課題解決スキルの向上を目指す多くの医療経営士の参加を待っている。



東北各地から数多くの医療経営士が参加

「石井ゼミ」6月以降の開催スケジュール

東北支部

■ともに学び、ともに考え、ともに成長する「石井ゼミ」in 東北「採用される企画を提案しよう!」

開催回	開催日	テーマ
第2回	7月13日(土)	企画・提案(新規事業企画、業務改善提案など)
第3回	9月7日(土)	実践(模擬プレゼン)&講義(医療・介護福祉政策の動向など)

関東支部

■実務のレベルアップを図る石井ゼミ

開催回	開催日	テーマ
第1回	6月1日(土)	理論編(メディカルスタッフの思考法を知る など)
第2回	6月15日(土)	実践編(メディカルスタッフと実際に話してみよう! など)

■経営企画部門のマネジメントを身につける石井ゼミ(仮)

開催回	開催日	テーマ
第1回	7月27日(土)	未定
第2回	8月24日(土)	未定
第3回	9月23日(祝)	未定

※受講料、開催時間、会場等の詳細は協会ホームページをご確認ください

医療経営士テキスト必修シリーズ第4弾が好評発売中!

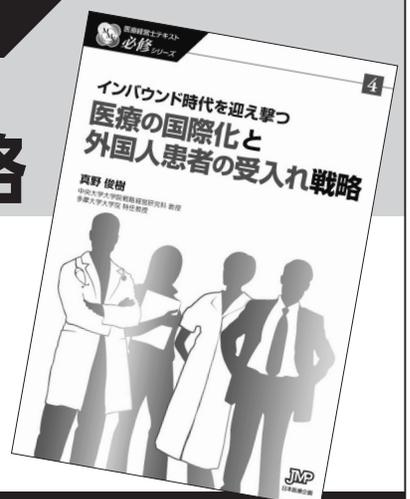
インバウンド時代を迎え撃つ 医療の国際化と外国人患者の受入れ戦略

■編著者:真野俊樹(中央大学大学院戦略経営研究科教授/多摩大学大学院特任教授)
■定価:1,620円(税込)⇒会員価格:1,296円(税込)
■体裁:B6判・並製、178ページ

主な内容	第1章	第2章	第3章	第4章	第5章
	医療の国際化の流れとJCIの普及とJMIPの誕生	JMIPの概要と現状	外国人患者受入れのための体制整備の方法	今までのデータと医療の国際化で今後予想されること	事例に見るJMIP認証病院の取り組み

2020年、160万人の
外国人患者を、医療の現場は
どのように受入れるのか?

※JMIP(Japan Medical Service Accreditation for International Patients):
外国人患者受入れ医療機関認証制度



当協会参与・吉長成恭氏が編著者を務め、新刊を上梓!

デジタル技術は医療・介護現場にどのような変革をもたらすのか?

英国王立大学教授でありながら一般診療医として、30年以上にわたり教育と診療を実践してきたルース・チャンバース氏の著書を完全翻訳した新刊書籍が発売中だ。

日本でも今後より一層の普及が予想されるデジタル技術を活用した医療・介護サービスについて、英国NHSの実例を中心にまとめた本書の概要を紹介する。



TECSの概念が医療・介護を変える!

英国の公的医療制度NHSの下で生まれたTECS (Technology Enabled Care Services) という概念が、世界中の医療・介護サービスのあり方を根底から変えようとしている。

TECSは「デジタル技術が可能にした医療・介護サービス」と訳される。言うまでもなく、現在、医療・介護の現場にはインターネット、IoT、AIをはじめとするデジタル技術が導入され、精密かつ効率的な診察や治療、看護やケアが可能となり、医療・介護のあり方だけではなく、その概念さえも大きく変容させようとしている。

本書は、英国においてTECSを推進・牽引してきた大英帝国勲章OBEの受章者であるルース・チャンバース教授が著した『Making Digital Healthcare Happen in Practice』を翻訳化した、TECSの現在を理解するため

の入門書である。

患者と医療者の協働を促進する「Shared Care」

デジタル技術が医療・介護サービスを通して、患者・市民をはじめ医療者・介護提供者にどんなメリットをもたらすのか。インターネットを通じた遠隔医療、スマホアプリによる患者の行動変容の促進、ウェアラブル端末による健康状況の常時モニタリング——、日々進化を続けるデジタル技術が、医療・介護の現場にもたらした革新的な実例が詳述される。

何よりも重要なのは、デジタル技術が医療者・介護提供者側だけのものでないことである。とかく技術の進歩は、高い専門性ゆえに情報の非対称性を生みやすい。しかし、TECSにおいては、患者・市民と医療者・介護提供者の両者が治療・看護・介護の方針決定を共有し、最善・最適な結果を追求するShared Careを体現していると言える。

つまり、患者・市民と医療者・介護提供者が、治療・改善という共通の目標に向け、協働を促進するための技術がデジタル技術であり、この協働こそがデジタル技術がもたらす最大の効用であるのだ。

これからの医療・介護に関わるすべての人の指針となる1冊である。

デジタル医療・介護を一般診療において実現させる

Making Digital Healthcare Happen in Practice

- 編著者：吉長成恭
(広島経済大学特別客員教授)
森下正之 ※兼翻訳者
(医療シンクタンクNPO
標準医療情報センター副理事長)
- 原著者：Professor Ruth Chambers OBE /
Marc Schmid / Abdul Al Jabbour
- 定 価：2,700円(税込)
⇒会員価格：2,160円(税込)
- 体 裁：A5判・並製、176ページ
- 発 行：株式会社日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会公認

いよいよ開講! 特設サイトで受講者募集中

医療経営士 実践研究講座

実践力が身につく3つのポイント

- ★医療経営の現場を熟知した医療経営士から学べる!
- ★短期間で実務能力を高めるカリキュラム!
- ★双方向型の効果的な授業スタイル!

- 主催・運営
日本ヘルスケア経営学院
- 会場
ニッテン神田ビル3Fセミナールーム
(東京都千代田区神田東松下町17)
- 定員
各講座35名

- 受講料(税込) ※割引制度有
- 「一日 特訓講座」
(5~8時間程度、昼食付) 医療経営士:4万円/一般:5万円
※一般のみ入学金1万円(2019年11月までは無料)、受講者には履修後、修了証または受講証明書を発行
- 「短時間 集中講座」
(2~4時間程度) 医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

7月期の開催スケジュール

開催日	開催時間	授業形式	テーマ	講師
7月6日(土)	10~17時	一日特訓	実践研究!「人的資源管理論(HRM)」	横田泰洋(こひつじ会グループ経営戦略室室長兼医療法人社団小羊会医療本部室長)
7月11日(木)	14~17時	短時間集中	実践研究!「DPCデータを活用した経営マネジメント」	内田 力(社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市東部病院事務部副部長)
7月13日(土)	10~17時	一日特訓	研究!「医療専門職のリーダーシップと部門マネジメント」	山崎真一(広島大学病院診療支援部臨床検査部門 部門長)
7月19日(金)	14~17時	短時間集中	研究!「健診事業の広報・マーケティング戦略」	池田孝行(社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部 聖隷予防検診センター事務長)
7月20日(土)	9~12時	短時間集中	研究!「ゼロから始める健診事業マネジメント入門」	池田孝行(社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部 聖隷予防検診センター事務長)
7月20日(土)	13~17時	短時間集中	実践研究!「財務分析の徹底研究」	中村祐介(TOMA税理士法人ヘルスケア事業部副部長)
7月27日(土)	14~17時	短時間集中	実践研究!「薬剤部門のマネジメント」	出雲貴文(社会医療法人社団木下会千葉西総合病院 薬剤部部長)
7月28日(日)	13~17時	短時間集中	実践研究!「看護部門マネジメント」	木村由起子(社会医療法人社団順江会介護老人保健施設 かがやきライフ江東療養部長)

事務局 掲示板

6月16日(日)実施の資格認定試験
2級は過去最多となる616人がエントリー

6月16日(日)に実施する第17回「医療経営士2級」、第27回「医療経営士3級」資格認定試験の受験エントリー期間が4月25日(木)に終了し、2級は過去最多となる616人(両分野受験)、3級は2,470人の方がエントリーしました。

両試験の合格者は7月16日(火)に発表。本紙8月号では試験結果の詳細をレポートする予定です。

「会員マイページ」の運用がスタート
登録情報の変更等でご活用ください

本協会では、4月1日(月)より「会員マイページ」の運用を始めました。利用にあたっては、協会ホームページ「会員サポート」の「登録基本情報のご案内」より、新規にアカウントとパスワードを登録して「会員マイページ」を開設していただく必要があります。

「会員マイページ」では、会員登録情報のうち、等級・認定登録番号・有効期限等の閲覧が可能です。また、登録内容変更手続きは「会員マイページ」に用意したフォームに入力、送信いただくことで完了となります。ぜひご活用ください。



PICK UP 研究会

6/22 関東支部

合格者のつどい
「医療経営士が組織で活躍する条件
～『知識』を『知恵』に変える力～」

関東支部では、医療法人社団康明会理事長の遠藤正樹氏を講師に迎え、第26回「医療経営士3級」資格認定試験の合格者を主な参加対象者とする「合格者のつどい」を開催する。

いくら論理的に提案したとしても、それだけでは上司や経営幹部の納得感は得られない。必要なのは持っている「知識」を「知恵」に変えていく力である。病院事務長を経て現在は医療法人の理事長として辣腕を振るう遠藤氏が、現場で活躍する人材になるためのヒントを教える。

- 日時 6月22日(土)14:00～15:30
- 会場 日本医療企画セミナールーム (東京都千代田区)
- 参加費(税込) 第26回3級試験合格者 無料 会員1,000円/一般3,000円
- お問い合わせ先 日本医療経営実践協会関東支部 TEL:03-3256-2885(担当:平山)

6/22 関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会
～職場の円滑なコミュニケーションのために～
「ハラスメントを起こさない関係づくり」

関西支部では、株式会社ケア・ビューティフル代表取締役の山本陽子氏を講師に迎え、介護福祉経営士、栄養経営士との合同研究会を開催する。

職場におけるハラスメントを未然に防ぐためにはどうしたらよいのか? 相手に対する何気ない一言がハラスメントと取られてしまうことも少なくないなか、注意すべき言動や相手との距離感の取り方など、コミュニケーションのポイントについて解説。講師と参加者による議論を通して、最善策を検討する。

- 日時 6月22日(土)14:00～17:00
- 会場 上田公認会計士事務所セミナールーム (大阪府大阪市)
- 参加費(税込) 会員2,000円/一般3,500円 ※終了後懇親会予定(会費4,000円)
- お問い合わせ先 日本医療経営実践協会関西支部 TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
6月15日(土)	関東	実務のレベルアップを図る石井ゼミ 第2回(全2回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
6月22日(土)	関東	合格者のつどい「医療経営士が組織で活躍する条件～『知識』を『知恵』に変える力～」	遠藤正樹氏(医療法人社団康明会理事長、日本医療経営実践協会関東支部理事)
	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会～職場の円滑なコミュニケーションのために～「ハラスメントを起こさない関係づくり」	山本陽子氏(株式会社ケア・ビューティフル代表取締役)
7月13日(土)	東北	ともに学び、ともに考え、ともに成長する“石井ゼミ” in 東北「採用される企画を提案しよう!」 第2回(全3回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
7月26日(金)	北海道	ミドルマネジャー養成ゼミ2019 第1回(全3回)	神内秀之介氏(N&B care and welfare management laboratory代表、介護福祉経営士1級、スマート介護士[basic])
7月27日(土)	関東	経営企画部門のマネジメントを身につける石井ゼミ(仮) 第1回(全3回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
	九州	藤井塾	藤井将志氏(特定医療法人谷田会谷田病院事務部長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

第8回

全国医療経営士
実践研究大会

仙台大会

6月より参加エントリー
演題発表登録の受付開始!



2019年

11月9日(土)
11月10日(日)

地域を動かす
医療経営士の現場力

—新たな
「企画」「提案」「実践」が
医療を変える!

同時開催

第1回(2018年度)
「医療経営に関する
研究助成」
最終報告会

[指定課題]

「医師・看護師等の
働き方改革」

11月9日(土)8時30分～

会場 ホテルメルパルク仙台 仙台市宮城野区榴岡5-6-51

運営委員会 委員長 濃沼信夫 東北医科薬科大学医学部教授・病院長補佐/日本医療経営実践協会東北支部支部長